

個人質問

議会事務局 処理欄	令和 2年 2月 5日 12時00分 受付
	質問 順位 第 5 番

武豊町議会議長 福本 貴久 殿

武豊町議会議員 森田 義弘

一般質問の通告について

令和2年第1回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質問事項	質問の要旨(具体的にご記入願います)	答弁者
1. ごみの減量について	<p><b>【趣旨説明】</b></p> <p>半田市、常滑市、南知多町、美浜町、武豊町の2市3町による新たなごみ処理施設「知多南部広域環境センター」は、令和4年4月の供用開始に向けて、建設工事が進められている。知多南部広域環境センターは、建設費や維持管理費を削減するため構成市町がごみ減量に取り組むことで、施設の能力規模を小さくした経緯がある。</p> <p>今後、安定してごみ焼却を実施していくためには、構成市町それぞれが計画と調和するようにごみの減量を進めていく必要がある。</p> <p>本町では、これまで、プラスチック製容器包装・紙類の分別、刈草剪定枝の資源化などの様々なごみの減量施策が実施されてきた。</p> <p>また、本年度中には、ごみ減量化検討会議において様々な意見を伺い、具体的なごみ減量化実施計画を策定する予定と伺っている。</p> <p>12月議会で町長は、ごみ減量の施策として今後、ごみ処理を有料化する方向で進めていくと答弁された。</p> <p>ごみ処理有料化は、常滑市で既に導入され、半田市、南知多町、美浜町は令和3年4月からの導入に向けて準備を進めていると伺っている。</p> <p>我々政和クラブでは、令和2年度会派予算要望として、「ごみ袋有料化に向けた準備を加速すること。その際町民理解が得られるような施策も講ずること。」「ごみ減量を住民の協力のもと、確実に推進されたし」、と要望した。</p> <p>そこで、本町の今後のごみ減量について、以下4点を質問する。</p> <p><b>【質問事項】</b></p> <p>①本町でのこれまでのごみ減量の取組の状況と成果は。</p> <p>②ごみ減量化検討会議の結果は。</p> <p>③家庭系ごみの有料化について、本町の考えは。</p> <p>④家庭系ごみの有料化の導入に向けての具体的なスケジュールは。</p>	町長 副町長 部課長